

対象患者：小細胞肺癌

レジメン名：デュルバルマブ+CBDCA+ETP

1コースの日数：21日

催吐性リスク：中等度

血管外漏出リスク

デュルバルマブ：非壊死起因性抗がん薬

カルボプラチン：炎症性抗がん薬

エトポシド：報告なし

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day								
						1	2	3	～	8	～	15	～	21
1	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
2	デュルバルマブ 生理食塩液	1500mg/body* 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
4	パロノセトロン ホスネツピタント デキサメタゾン	0.75mg 235mg 4.95mg	点滴静注	メインルート	30分	○								
5	デキサメタゾン 生理食塩液	3.3mg 50mL	点滴静注	メインルート	30分		○	○						
6	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
7	エトポシド 5%ブドウ糖液	100mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	1時間30分	○	○	○						
8	カルボプラチン 生理食塩液	AUC=5 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
9	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○	○	○						

点滴順序(day1)：Rp1→2→3→4→6→7→8→9

投与時間(day1)：4時間

点滴順序(day2,3)：Rp5→7→9

投与時間(day2,3)：2時間

備考：

デュルバルマブ、エトポシド使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。

*体重30kg以下の場合は、20mg/kgとする。

4コース終了後、増悪を認めなければデュルバルマブ単剤投与を継続する。